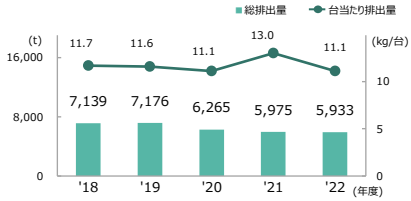
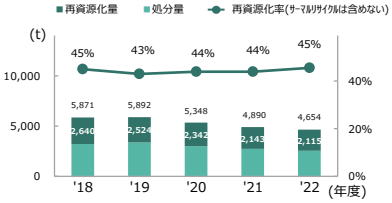
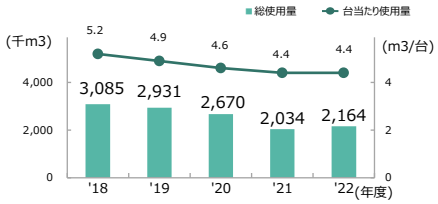
■循環型社会の構築　取り組み状況・実績

循環型社会・システムの構築

2025目標		主な取り組み実績
石油由来プラスチックの削減	●植物材料開発と車両部品への実装	●石油系樹脂材料の代替として開発した、木材の微細化繊維を用いた射出材料「TABWD(タブウッド※1)」の部品適用拡大に向け性能を向上 ターゲット部品の明確化、採用に向け低コスト化を推進 採用部品の例 フォグランプブラケット ワイヤーハーネスプロテクター バッテリーキャリア ●TABWDをルーフ、フェンダー、インストルメントパネルなどの内外装に使用した超小型電気自動車コムスを「人とくるまのテクノロジー展 2023」に出展 詳しくはこちら ●TABWDの技術をベースにした新素材が隈研吾氏デザインの皿に採用 詳しくはこちら ●市場廃棄樹脂を活用し、開発車両へ適用 ※1 TABWD : Toyota Auto Body WooD
生産活動における廃棄物の低減	●資源投入量と廃棄物量の最小化	**実績推移**　22年度の特徴：コロナ禍、部品不足による生産台数の減少 ■廃棄物排出量※2(トヨタ車体単独)  ■プラスチック再資源化状況(トヨタ車体単独)  ※2 対象：焼却廃棄物+埋立廃棄物+逆有償ﾘｻｲｸﾙ ●塗料カス、排水汚泥などの発生抑制および減量 ●廃プラスチックの分別、再資源化(マテリアルリサイクル)を推進 溶融固化によるプラスチック梱包材のマテリアルリサイクル化

■循環型社会の構築　取り組み状況・実績

水環境インパクト最小化

2025目標		主な取り組み実績
生産活動における水使用量の低減	●日常改善とライン更新時の節水技術導入	**実績推移** ■水使用量（トヨタ車体単独）  ●生産と連動した洗浄シャワーON,OFF制御、節水ノズルの導入